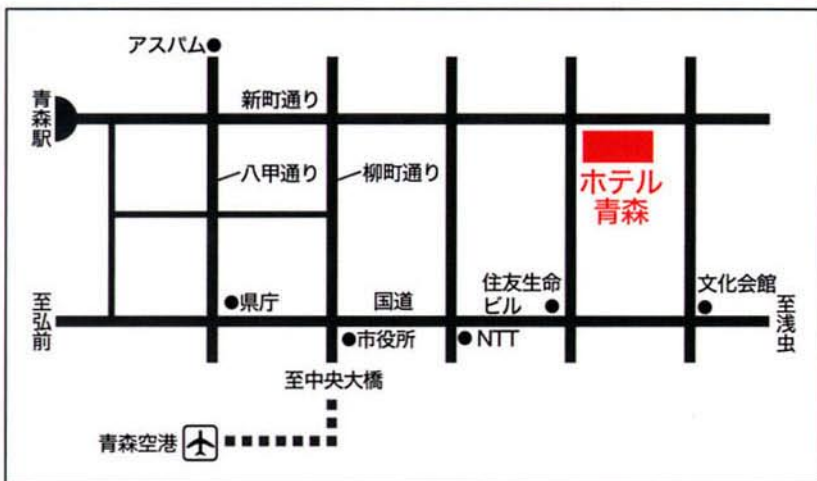


会場へのご案内



ホテル青森

〈交通のご案内〉

- J R——青森駅下車、タクシーで約5分
- バス——国道4号線文化会館前下車、徒歩約3分
- お車——東北自動車道青森中央ICから、約15分
- 飛行機——青森空港から、タクシーで約20分

日時／平成19年9月9日(日)
会場／青森市・ホテル青森
主催／日本パイプクラブ連盟
後援／日本たばこ産業株式会社

青森ねがた

第34回

全日本パイプスモーキング選手権大会



第34回

全日本パイプスモーキング選手権大会

第34回全日本パイプスモーキング選手権大会は、“ねぶた”と縄文の“まほろば”北の青森での開催です。

昨年は二千年の歴史と文化に彩られた古都・京都で優雅なうちに
行われ、伝統の料理を満喫し、心親しむコンテストでした。今年は本
州北端で少し遠く、しかも新幹線・飛行機が全部禁煙で喫煙者には
辛い旅ですが、パイプを嗜む心意気として、パイプを啜え火を点けず、
本当のスローライフスタイルを顕現しようではありませんか。

一年に一度のこの機会、同志相集い、元気を確認して盃を交わし
旧交を温める“まほら”です。

皆様、パイプの仲間と連れだってお集まりください。お待ち申し
あげております。

日 時 ●平成19年9月9日(日) 受付 午前11:00 開会式 12:00

※競技終了後 表彰式を行います。

会 場 ●ホテル青森
〒030-0812 青森市堤町1-1-23
TEL.017-775-4141(代) FAX.017-773-5201

参加資格 ●20歳以上の方[女性の方、大歓迎!]

参加定員 ●200名

参加費用 ●15,000円

競技部門 ●個人戦1~10位 団体戦1~3位
レディース戦1~3位

参加申込 ●別紙の参加申込書に必要事項を記入し、FAXにて大会事務
方 法 局までお送りください〔締切8月31日(金)必着〕

※ クラスに関係なく、フリー参加の方は、単独で申込用紙で申し込みされても結構です。
ただし、フリー参加の方にも記録認定書はお渡ししますが、入賞商品の授与はありません。

参加費用の ●申し込みとは別に8月31日(金)までに下記の銀行にお振込
支払い方法 みください。

振込先

青森銀行古川(フルカワ)支店 普通口座1138692
34全日本パイプ大会 鈴木盛三(セイゾウ)

◆参加費用の銀行振込手数料は、申込者のご負担でお願いします。
◆大会事務局では、参加費用払込領収書は特に発行せず、銀行発行の振込金受領
書で代えさせていただきます。

◆参加費用は、必ず期日までに、指定の銀行口座に振込でお支払いください。お
申し込みをされていても、期日までに参加費用が未納の場合、申し込みを取り
消されたものとみなします。

◆大会に参加できなかった場合でも、振込済みの参加費用は返却できません。
◆大会エントリーの完了通知は特にいたしません。大会当日、会場受付でご確認
ください。

◆大会使用パイプたばこ 「飛鳥」
◆その他、お問い合わせは—第34回全日本パイプスモーキング大会事務局 小笠原一也
TEL.017-741-1491 FAX.017-788-7912
MAIL.ogakazuya0606@yahoo.co.jp
◆日本パイプクラブ連盟ホームページ <http://www.pipeclub-jpn.org/>

ルール

1. 使用するパイプは、実行委員会支給のプライアー製ピリアード型のパイプとする。
2. 使用するタンパーは、実行委員会より支給される木製のものとする。
3. 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造改変してはならない。
4. 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
5. 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
6. タバコをほくしたり、タンパーの灰を拭いたり、マウスピースのジュースを出すためにA4サイズの紙が実行委員会より支給される。
7. 支給された用具以外のものは使用してはならない。
8. 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
9. 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
10. タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
11. 着火の際、マッチの使用は2本とする。
12. 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
13. タバコの火が消えたものは速やかに計時審判に申告し、その時間が記録される。
14. 終了したものは立席し、別の場所に移動しなければならない。
15. 火がついているかを確認するために計時審判は煙を出すことを命令することができる。
16. 灰等を灰皿に捨てることのできるが、こぼれたタバコを再びポウルの中に戻すことはできない。
17. 競技中にマウスピースを外しA4紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。
18. ポウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
19. ポウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
20. タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
21. 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
22. パイプとタンパーがこげた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
23. 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
24. 参加者が公正でない行為を行った場合失格とする。
25. 最も長く喫った者を優勝とする。
26. 順位の審査は審判長が行う。
27. 団体戦を併せて行うものとする。
28. 団体とは、P.C.加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
29. 団体優勝は、そのチームの上位3名の記録の合計による。
30. 参加者のうちより、最も長く喫った女性を女性チャンピオンとする。
31. 協議結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。成績発表後は、いかなる苦情も受け付けない。

フリーの方
大歓迎!
特別賞多数!!